

令和4年度
富山高等専門学校専攻科
学生募集要項
(2次募集)



	学力による選抜（2次募集）
願書受付期間	令和4年1月11日(火)～1月12日(水)
検査日	令和4年1月19日(水)
合格発表	令和4年1月21日(金)9時00分
入学確約書提出期限	令和4年2月9日(水)

独立行政法人国立高等専門学校機構
富山高等専門学校

【本郷キャンパス】

〒939-8630 富山県富山市本郷町13番地 [教務課]
電話 (076)493-5498 FAX (076)493-5488

【射水キャンパス】

〒933-0293 富山県射水市海老江練合1の2 [教務課]
電話 (0766)86-5146 FAX (0766)86-5130

<https://www.nc-toyama.ac.jp/>

目 次

令和4年度専攻科学生募集要項

専攻科入学者選抜日程の概要

I 入学者受入方針（アドミッションポリシー）及び育成すべき人材像（ディプロマポリシー） について	1
II 募集人員	2
III 選抜の方法	2
IV 障害を有する入学志願者の事前相談について	2
V 入学者選抜に関する個人情報の利用について	3
VI 学生寮への入寮を希望される方へ	3

【学力検査による選抜】

1 出願資格	5
2 出願手続	5
3 選抜の方法	5
4 受験上の注意事項	7
5 合格者の発表	7
6 入学確約書の提出	7
7 入学手続	7

対応出身学科と学士の学位取得について	8
--------------------	---

日本技術者教育認定機構(JABEE)について	8
------------------------	---

入 学 案 内	9
---------	---

出 願 書 類 様 式	
-------------	--

令和4年度専攻科学生募集要項

I 入学者受入方針（アドミッションポリシー）及び育成すべき人材像（ディプロマポリシー）について

～入学者受入方針（アドミッションポリシー）～

本校専攻科では、幅広い豊かな教養と高度な専門知識を有する人材の育成を目指しています。このような方針に基づき、専攻科では次のような学生を求めています。

○求める学生像（専攻科共通）

- 1 専門の基礎学力をさらに深め、実践力と複眼的な視野を有するデザイン能力を身につけたい人
- 2 研究・開発能力を身につけたいと考え、自主的、継続的に努力できる人
- 3 社会人としての倫理を尊重し、グローバルな視野を有する専門家として貢献したい人

○選抜の基本方針

推薦による選抜、学力検査による選抜及び社会人特別選抜

◇推薦による選抜

推薦書、調査書、TOEIC スコア、及び面接検査（口頭試問を含む）の結果を総合して判定します。

◇学力検査による選抜

エコデザイン工学専攻・制御情報システム工学専攻・海事システム工学専攻

入学者の選抜は、英語（TOEIC スコアによる換算）と面接検査（数学及び専門科目に関する口頭試問含む）の結果、及び調査書の内容を総合して判定を行います。

国際ビジネス学専攻

入学者の選抜は、英語（TOEIC スコアによる換算）、小論文と面接検査（専門科目に関する口頭試問含む）の結果、及び調査書の内容を総合して判定を行います。

◇社会人特別選抜

英語（TOEIC スコアによる換算）、面接検査（口頭試問を含む）の結果、及び調査書の内容を総合して判定を行います。面接においては、受験者が専攻科入学後に行いたい研究、もしくはそれに関連する実務経験について、5分程度のプレゼンテーションを行い、その発表内容に関連した事項についての口頭試問を課します。

～育成すべき人材像（ディプロマポリシー）～

エコデザイン工学専攻

- 1 工学全般の基礎知識を有し、技術力に優れたグローバルエンジニア
- 2 広い視野を有し、将来、研究・開発をリードする能力を備えた人材
- 3 人・地球との共生の精神を有した人材

制御情報システム工学専攻

- 1 国際的な視野と倫理観に基づく価値判断ができる電子情報システム技術者
- 2 ソフトウェア・ハードウェア・ネットワークのアーキテクチャ技術を身につけ、高度な情報化社会に貢献できる電子情報システム技術者
- 3 ものづくりを通して、知能システムやユビキタス環境を設計・構築・提案できる電子情報システム技術者

国際ビジネス学専攻

- 1 国際的な経営感覚と倫理観を持ち、環日本海地域を舞台に活躍できるビジネスパーソン
- 2 ビジネスに関する問題の発見・解決に必要な知識と論理的思考力を身につけ、計画的に組織をマネジメントできる人材
- 3 企業・地域社会を取り巻く環境を分析し、それに適合するビジネスモデルを創生できる人材

海事システム工学専攻

- 1 地球環境の視点と倫理観を持ち、国際性を身につけた海事システム技術者
- 2 海・船・物流等に係る知識・技術を身につけ、海陸の複合領域で活躍できる人材
- 3 自然に優しく、人の営みを支える海事関連システムを設計・開発できる人

II 募集人員

エコデザイン工学専攻 若干名

III 選抜の方法

入学者の選抜は、学力検査による選抜とし、次の日程により行います。

選 抜 区 分	検 査 日		募 集 人 員
			エコデザイン工学専攻
学力検査による選抜※	2次募集	令和4年1月19日(水)	若干名

※なお、感染症を理由として入学者選抜検査を受験できなかった者につきましては、別途対応いたします。対象者は以下のとおりです。該当する方は、事前にお知らせください。

- ・学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号）第十八条に定める感染症に感染し、本試験を受験できない者
- ・新型コロナウイルス感染症に罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者

IV 障害を有する入学志願者の事前相談について

富山高等専門学校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに下記相談窓口までご相談ください。

必要に応じて、入学志願者、入学志願者の保護者及び在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第二次まとめ）」によって示されている、1)障害者手帳の種別・等級・区分認定、2)適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3)標準化された心理検査等の結果、4)専門家の所見、5)高等専門学校等入学前の支援状況に関する資料、6)本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※根拠資料に関しては、提出の要不要に関しても入試担当窓口までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

(お願い)

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入試後、または入学後に合理的配慮に関して初めて申請なされると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

連絡先

《エコデザイン工学専攻志願者》

富山高等専門学校（本郷キャンパス）教務課

〒939-8630 富山市本郷町13番地

TEL (076) 493-5498

V 入学者選抜に関する個人情報の利用について

入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報及び選抜に用いた検査成績・評価等、入学者選抜検査を通じて取得した個人情報については、次の目的以外には利用しません。

- (1) 入学者の選抜
- (2) 入学後の教育・指導
- (3) 入学料免除申請の審査
- (4) 授業料免除申請の審査
- (5) 奨学金申請の審査
- (6) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究
- (7) 本校後援会、生活協同組合及び同窓会の事務
- (8) その他、個人が特定できない形で行う統計処理

VI 学生寮への入寮を希望される方へ

エコデザイン工学専攻（本郷キャンパス）への入学者が学生寮への入寮を希望される場合には、本科学生の入寮を優先することを前提に相談に応じます。本科学生の入寮者が多数の場合には、入寮できない場合があります。

また、射水キャンパスの制御情報システム工学専攻、国際ビジネス学専攻、海事システム工学専攻に入学される場合には、入寮を受け付けておりません。

学力検査による選抜

1 出願資格

○エコデザイン工学専攻

次のいずれかに該当する者

- (1) 高等専門学校を卒業した者及び令和4年3月末までに卒業見込みの者
- (2) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。）専攻科の課程を修了した者及び令和4年3月末までに修了見込みの者のうち学校教育法第58条の2（同法第70条第1項及び第82条において準用する場合を含む。）の規程により大学に編入することができる者
- (3) 短期大学を卒業した者及び令和4年3月末までに卒業見込みの者
- (4) 専修学校の専門課程を修了した者及び令和4年3月末までに修了見込みの者のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
- (5) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者及び令和4年3月末までに修了見込みの者
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者及び令和4年3月末までに修了見込みの者
- (7) 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和4年3月末までに修了見込みの者
- (8) その他本校において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

2 出願手続

(1) 出願期間及び提出先

① 出願期間及び時間

区分	2 次 募 集
出願期間	令和4年1月11日(火)～ 1月12日(水) ※郵送の場合についても、1月12日(水)17時までに必着とします。

② 提出先

《エコデザイン工学専攻への出願》

富山高等専門学校（本郷キャンパス）教務課

〒939-8630 富山市本郷町13番地 TEL (076) 493-5498

(2) 出願書類

① 入学願書	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
② 受験票	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
③ 写真票	出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向、単身（縦6cm×横5cm）の写真（裏面に出身学校名及び氏名を必ず記載してください。）を貼り付けてください。
④ 調査書	本校所定の用紙により、出身学校長が作成し、厳封してください。 ※本年度実施の「推薦による選抜」を出願した者については提出不要。
⑤ TOEIC 公式認定証等 原本	平成31年(2019年)以降に実施された、TOEIC 公開テスト又は TOEIC IP テストのスコア認定証の原本を提出してください。（確認後返却しません。）
⑥ 入学検定料 振込金証明書	本校所定の「入学検定料振込依頼書」により、入学検定料 16,500 円を、入学志願者本人の氏名で金融機関へ振り込みの後、「入学検定料振込金証明書」の貼付欄に「振込金証明書(検定料)」を貼り付けて提出してください。 郵便局(ゆうちょ銀行)からも振込みが可能です。他の金融機関からの振込とは条件・方法が異なります。詳しくは11ページをご覧ください。

⑦ 返信用封筒 (2通) 〔受験票送付用 諸連絡用〕	本校所定の封筒に、入学志願者の郵便番号、住所及び氏名を記入し、内1通に414円分の切手を貼り付けてください。(残り1通は、諸連絡照会の際に使用するもので、切手は不要です。)
⑧ 〔該当者のみ〕 住民票の写し	現に日本国に在住している外国人は、市区町村長の交付する「住民票の写し」(在留資格が明記されているもの)を提出してください。

※「調査書」の用紙は、本校ホームページ (<https://www.nc-toyama.ac.jp/>) からダウンロードできます。

(3) 出願に関する注意事項

- ① 出願は、上記の出願書類を一括して提出してください。
なお、出願書類を郵送する場合には必ず書留郵便とし、封筒の表に「専攻科入学願書」と朱書きしてください。
- ② 出願書類の記入は、黒又は青色インクを使用してください。(ボールペン可)
- ③ 出願書類に不備のあるものは受理しません。
- ④ 出願書類受理後の記載事項の変更は、原則認めません。
- ⑤ 出願書類の記載事項と相違した事実が判明した場合は、入学後であっても入学を取り消す場合があります。
- ⑥ 受理した入学検定料は、次の場合を除き返還しません。
ア. 入学検定料を払い込んだが、出願しなかった(出願書類を提出しなかった又は受理されなかった)場合
イ. 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

(返還請求の方法)

下記連絡先へ連絡し、手続方法について確認してください。

連絡先 富山高等専門学校(本郷キャンパス)管理課財務担当
TEL (076) 493-5403

※返還には請求書受理後2~3ヶ月程度かかります。

3 選抜の方法

○エコデザイン工学専攻

入学者の選抜は、英語(TOEICスコアによる換算)、面接検査(数学及び専門科目に関する口頭試問を含む)の結果、及び調査書の内容を総合して判定を行います。

(1) 検査日時、内容及び検査場

検査日	2次募集	令和4年1月19日(水)
検査内容	時間	検査場
面接 〔数学及び専門科目に 関する口頭試問を含む〕	9:00~	富山高等専門学校 (本郷キャンパス) 富山市本郷町13番地

(2) 検査内容

科目	検査内容
英語	英語の得点は、TOEICのスコアからの換算点とし、エコデザイン工学専攻においては、TOEICスコア650点以上を100点に換算します。
数学 (口頭試問)	基礎数学、微分・積分学、線形代数、応用数学、確率・統計

専門科目 (口頭試問)	入学願書出願時に、次の3系の中から、1系を選択する。選択された系に関連する学習分野から出題する。出願後の系の変更は認めません。 機械・材料系 電気・電子系 応用化学系
----------------	----------------------------------------------------------------------------------------------

4 受験上の注意事項

○エコデザイン工学専攻

- ① 検査当日は、8時40分までに富山高等専門学校（本郷キャンパス）学生玄関内に集合してください。
- ② 検査開始後、各科目とも20分を超えて遅刻した者は、受験を認めません。
また、検査開始から終了までは、中途退室を認めません。
- ③ 受験者は、受験票、筆記用具を持参してください。
- ④ 検査が終了するまで携帯電話を預かりますので、受付の際に係員の指示に従ってください。
- ⑤ 受験票裏面の「受験者心得」をよく読んでおいてください。
- ⑥ 受験のための宿泊の斡旋は行いません。

5 合格者の発表

(1) 日 時

	2 次 募 集
月 日	令和4年1月21日（金）

選抜の結果は、午前9時に本校各キャンパス構内に掲示するとともに、本校ホームページ上でも発表します。(URL <https://www.nc-toyama.ac.jp/>)

また、合格者には、別途文書で通知します。

なお、電話等による合否の照会には一切応じません。

6 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、次の期日までに「入学確約書」（「合格通知書」と併せて送付します。）を、下記へ提出してください。

なお、期限までに「入学確約書」を提出しない者は、入学の意思がないものとして取り扱います。

	2 次 募 集
期 日	令和4年2月9日（水）まで

《エコデザイン工学専攻合格者》

富山高等専門学校（本郷キャンパス）教務課

〒939-8630 富山市本郷町13番地 TEL (076) 493-5498

7 入学手続

「入学確約書」の提出者に対し、後日（エコデザイン工学専攻、制御情報システム工学専攻及び国際ビジネス学専攻については令和4年3月、海事システム工学専攻については令和4年9月）別途通知します。

対応出身学科と学士の学位取得について

専門技術と知識を体系的に修得するため、各専攻希望の学生は原則として次の学科を卒業又は卒業見込みの者とします。また、本校の専攻科で一定の条件を満たした者については、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が行う審査を受けて、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた場合に、エコデザイン工学専攻及び制御情報システム工学専攻においては「学士（工学）」、国際ビジネス学専攻においては「学士（経営学）」、海事システム工学専攻においては「学士（商船学）」の学位を取得できます。出身校他での取得単位については、本校規定に従って読替を行いますので、本校卒業見込み以外の方は、事前にご相談ください。

○エコデザイン工学専攻

機械システム工学科、電気制御システム工学科、物質化学工学科又は同等の内容のカリキュラムを実施している学科

エコデザイン工学専攻では学位申請に当たり「機械工学」、「材料工学」、「電気電子工学」、又は「応用化学」のいずれかの専攻区分で申請することが可能です。

日本技術者教育認定機構（JABEE）について

次の専攻においては、国際的に通用する技術者であることを日本技術者教育認定機構（JABEE）が認める技術者教育プログラムを設定しています。

この教育プログラムでは、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の審査を経た学士の学位取得を修了要件としています。また、本科の一部の科目を修得することが必要となる場合もあります。

（1）エコデザイン工学専攻

エコデザイン工学専攻にあつては、機械システム工学科、電気制御システム工学科、または物質化学工学科4、5年と専攻科を含めた「エコデザイン工学」教育プログラムを設定しています。

入 学 案 内

1 専攻名、入学定員及び入学時期

エコデザイン工学専攻	24名	令和4年	4月入学
制御情報システム工学専攻	8名	令和4年	4月入学
国際ビジネス学専攻	4名	令和4年	4月入学
海事システム工学専攻	4名	令和4年	10月入学

2 教育目標及び教育方針

(1) エコデザイン工学専攻

全ての技術は環境との共存に配慮しなければならないという理念のもと、本専攻では、エンジニアに必要な工学全般の技術とともに、環境に配慮した技術、すなわちエコテクノロジーについて教育を行います。また、人・地球との共生の精神を理解し、グローバルエンジニアとしての素養を有する人材を育成します。

本科教育で修得した基礎学力の上に高度化・複合化した教育を行うとともに、環境関連科目や工業倫理に関する共通科目を編成します。また、PBL教育、インターンシップ、特別研究を通じ、開発能力を有した創造的技術者を育成します。

「エコデザイン工学」(「エコ」は、Environmental COnsciousness (環境配慮)の頭文字から合成した言葉で、特定の技術を意味するものではなく、すべての技術が目指していくべき方向という意味)として、より高度化された複合的教育を実施します。

(2) 制御情報システム工学専攻

制御情報システム工学専攻では、本科で身につけたプログラム設計能力・電子回路設計能力、通信ネットワークに関する知識やものづくり技術をベースに、これらの理論的な裏づけを行う科目、様々な応用システムに関する科目を編成し、専門分野の高度な知識・技術を持つ技術者を育成します。

また、国際関係論、地域社会研究、経営戦略特論、技術者倫理・企業倫理等の科目を配置し、国際的・社会的視野、倫理観を涵養します。そして、企業や他の教育機関との共同教育、問題発見・解決力育成を目指したPBL教育、海外インターンシップ等の国際教育を編成し、広い視野と柔軟な適応力を育成します。

最終的に、身近な利便性・効率性・信頼性そして持続的社会形成を考慮した情報システム、電子システムあるいはそれらを複合・融合した電子情報システムが創生できる人材を育成します。

(3) 国際ビジネス学専攻

国際ビジネス学専攻では、本科で身につけたビジネスに関する専門知識、外国語(英語、環日本海諸国語)の実践的運用力、情報リテラシーをベースに、経営学を中心としたビジネスに関する高度な専門知識を修得する科目やその専門知識を応用する科目を編成し、高度な知識と実践的な分析能力を持つ人材を育成します。

技術者倫理・企業倫理、港湾実務等の科目を編成し、ビジネスと関係の深い生産技術・運送技術への理解を深め、ビジネスパーソンとしての広い視野を涵養します。また、海外インターンシップや環日本海ビジネス演習などの演習・実習科目を編成し、国際的な経営感覚、環日本海ビジネスの実態とそれを取り巻く環境を学びます。

これらによって、本専攻では、企業・地域社会を取り巻く環境を分析し、それに適合するビジネスモデルを創成できる人材を育成します。

(4) 海事システム工学専攻

海事システム工学専攻では、本科で学んだ海事技術・地球環境・国際性を共通基盤分野として、海事システムの開発、設計を目指し、商船学及び理工学を主とした関連学問分野における高度な知識や技術についての科目を体系的に学びます。

また、PBL教育や海外インターンシップ等を取り入れ、問題の発見、解決へのアイデアの着想からシステムの設計・開発までのシステム創生に必要な能力や実践的な語学能力の育成等、専門的能力と技術英語・数学物理学演習等の横断的基礎学力を有機的に結合した教育課程を編成しています。

これにより、物流・輸送システムやプラント等の設計・開発等の海事関連分野において、グローバルな視点からシステム創生を担える海事技術者を育成します。

3 入学時に必要な経費

(1) 入学料 84,600円 入学手続き時に納入

(2) 授業料 半期分 117,300円 (年額 234,600円)

- * 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
- * 教科書代、後援会費等は別途必要です。
- * 入寮を希望し、審査の上許可された者は、別途寄宿料等が必要です。

4 奨学制度

(1) 高等教育の修学支援新制度

経済的に困難な学生を支援する新しい国の制度です。①授業料等の減免(入学金と授業料の免除または減額)、②給付型奨学金(返還が不要な奨学金)の2つの支援により、意欲のある学生の「学び」を支える制度です。

(2) 奨学金

日本学生支援機構の規定に基づき、学資の支弁が困難と認められ、かつ、学業成績・人物ともに優れ、健康である者に対し、本人の申請に基づき選考のうえ、日本学生支援機構から奨学金が貸与されます。また、海技教育財団等の民間の奨学金制度もあります。

入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込みする場合

募集要項 5 ページに記載のとおり、入学検定料を郵便局からも、振り込むことが可能です。ただし、下記の条件を満たし、所定の手続きが必要となります。

記

- 1) 郵便局から本校指定の銀行口座に振り込む場合は、お持ちの郵便局の口座からのみ可能です。窓口で現金による手続きはできません。手続きの際は「通帳とお届け印」または「キャッシュカード」が必要です。
- 2) 郵便局から振り込む場合は、募集要項に添付の振込依頼書が使用できません。郵便局の窓口で、専用の「振込依頼書（ゆうちょ銀行以外の銀行あて）」（【図 1】参照）を受け取り、ご記入のうえ手続きしてください。
- 3) 手続き後は、振込依頼書のお客様控えを窓口で受領してください。
- 4) 出願の際は、振込依頼書のお客様控えを提出してください。（振込依頼書のお客様控えが必要な場合は、コピーを保管してください。）

※【図 1】振込依頼書（ゆうちょ銀行以外の銀行あて）

The form contains the following information:

- Form ID: 8000034
- Title: 振込依頼書(兼振替払出請求書)[電信扱い]
- Destination: ゆうちょ銀行以外の銀行宛
- Remittance Date: 年 月 日
- Financial Institution: 北陸
- Branch: 堀川
- Account Number: 5043730
- Amount: ¥16500
- Recipient Name: 高専機構本部
- Recipient Address: (Blank)
- Sender Name: (Blank)
- Sender Address: (Blank)

ここへは必ず志願者本人の住所及び氏名を記入してください。

出 願 書 類 様 式

1. 入学願書
2. 受験票, 写真票, 入学検定料振込金証明書
3. 調査書
4. TOEIC公式認定証等の原本
5. 入学検定料振込依頼書
6. 返信用封筒 2 通
(受験票送付用 1 通 (414 円分切手貼付), 諸連絡用 1 通(切手不要))